



# 男体

第49号  
平成19年3月1日発行

## 団役員・指導者研修会 新春の集い



基調講演の森屋啓氏

新年恒例の団役員・指導者対象の研修会“新春のつどい”が1月6日・7日、大田原市ふれあいの丘「シャトー・エスポワール」で開催されました。

今回は、千葉県連盟の理事で市川3団団委員長の森屋啓（あきら）氏に『団経営よもやま話』として基調講演をいただき、その後グループ討議を行いました。

40名の参加者は、「団が、いかにスカウト運動にとって重要であるか」という講師の力強いメッセージを受け止め、夜の懇親会で熱い議論を交わしていました。

組織委員会



基調講演の後、4グループに分かれての討議

目次	
スカウトソング研修会	2
救急法講習会	3
女性リーダーの集い	4
東部地区指導者講習会	5
今市2団 足尾集會	5
信仰のたしなみ	6
技能章考査員養成講習会	6
私のおきて指導	7
事務局のうごき	8

# 歌の好きな班には活気がある！

平成19年1月14日（日）、真岡市青年女性会館にて栃木県連盟主催のスカウトソング研修会を開催しました。この事業は、県連トレーニングチームの研究のもと、県連出前講座として県内4地区を巡回しているもので、今年は、歌とオカリナのアンサンブルを楽しみました。



### 素朴な土の音色

山々の中でとてもよい響きを感じることができるオカリナ・・・という楽器を今回のソング研修会では取り上げました。オカリナづくりの講習で「Myオカリナ」を製作した人はもちろん、初めてオカリナにふれた人も1時間も指づかいを練習すると、素敵な曲を演奏することができました。

さらに多くの人に来ていただき、手にとって吹いてもらったり、つくってもらったりと、オカリナの輪を広げていきたいものです。



主任講師 金原雅弘



「歌の好きな指導者と班には活気がある！」を合言葉に、毎年魅力ある内容を目指して実施してまいりました。この4年間で参加された指導者は74名を数え、スタッフ44名とともに118名の方々が栃木県内にスカウトソングの輪を広げてまいりました。これも、講師を務めてくださった方々や各地区委員長さん、開発委員の皆様のおかげと感謝いたします。

年度	地区	テーマ	参加者	外部講師	主任講師
H15	南部	歌の心とちーやん歌集	31名	関谷秀明、板橋伸子	相馬啓二LT
H16	西部	カブとビーバーの歌	17名	関谷秀明、板橋伸子	白澤嘉宏ALT
H17	北部	Do! アクションソング	11名	関谷秀明、板橋伸子	出井 肇ALT
H18	東部	歌とオカリナのアンサンブル	15名	関谷秀明、板橋伸子	金原雅弘ALT

この出前講座も今年度をもって一つの区切りを迎えます。今後は、地区ラウンドテーブル等でのニーズをもとに県連トレーニングチーム・スカウトソングプロジェクト委員をご指名いただければと思います。

また、これまでの4年間に一度も欠かすことなく私たちをご指導してくださいました関谷先生、板橋先生には、本当にお世話になりました。

本来であれば県連総会の席上で感謝申し上げるべきところですが、関谷先生が4月から海外日本人学校校長としてご栄転されるとのことでしたので、この日の閉会式にて県連盟コミッショナーから県連感謝状を贈呈させていただきました。

先生からは、「前向きだから、素晴らしい歌になっていくのです。」と励ましのお言葉もいただきました。このことはスカウトソング研修会だけに当てはまることではありません。

『未来の社会を担う大人たち』のために『今の大人』ができることは、「みんなの心を一つにして同じベクトルに向かい、そして共鳴し合っていくこと」ではないでしょうか。

開発委員長 白澤 嘉 宏



## ボーイスカウト救急法講習会

2月25日、小山市に於いて小山市消防本部救急係の協力を得て、ボーイスカウト救急法講習会が開催されました。

定員いっぱいの20名の指導者・V Sスカウトの参加があり、「上級救命講習会」の為、午前9～午後6時の長時間にわたり講習会を受講された皆さんご苦労さまでした。



当日はAEDの使用方法や、乳児、小児、大人においての心肺蘇生法や止血法、搬送法、など参加者全員が熱心に受講され、消防本部救急係より「みなさん理解が早い」とお褒めの言葉を頂き、また、最終の筆記試験・実技試験とも全員一回で合格となり、講習修了証を手に入れました。

但しV Sスカウトの技能章「救急章」取得については昨年の4月より移行期間を終え、正式に改定された為、〈参考ボーイスカウト救急法講習会細目〉の1、2、3、9、12、13の履修しか認められない為引き続きプログラム委員会で検討し早急に考査細目1は履修出来るよう努めます。

3月号の「SCOUTING」誌に、日連の安全委員会よりコメントが掲載されてましたが（以下SCOUTING誌より）『救急法・応急手当では実践でできて初めて修得しているといえるものであり、またいつ必要になるかわからないものなので、「そなえよつねに」でなければなりません。そして[中略]「日本のボーイスカウトは全員応急手当ができる」というのは素晴らしいことではないでしょうか』・・・

今後も引き続き最新の救急法を皆さんに提供できるよう継続していきたいと思えます。

プログラム委員会



### 《広告》

有限会社 酔心  
**酔心** suisin in ぱるてい  
 宇都宮市野沢町4番地1 〒320-0071  
 パルティとちぎ男女共同参画センター1F  
 TEL (028)666-1331・FAX (028)666-1332  
**各種弁当承ります。**  
 酔心は、ボーイスカウト栃木県連盟の事業に協賛しています。



# 織姫気分で女性リーダーの集い

1月21日小山市道の駅「思川」にて第9回女性リーダーの集いが開催されました。

今回南部地区が担当になり、小山は結城紬の産地として有名ですから私たちも機織（はたおり）を研修してみることにになりました。

結城紬は伝統工芸で簡単にはできませんから、「さおり織り」を体験することにしました。「さおり織り」とは、持ち運びができる機（はた）で、絹糸、ウール糸などを用い平織りで布を織り上げます。

糸がさまざまな感情を持ち、色も美しく縦糸横糸の織り成す変化は織りあがると糸で見たものとは全く異なる感情を表します。



橋本さんとその作品です。

県の工芸展などで入賞している川元由美子さん（小山5団関係者）を講師に迎えお弟子さん3人とで丁寧に指導していただきました。

ランチョンマット作成の予定でしたが、先生のご好意でマフラーを織り上げることにになりました。30cmのつもりが1m30cmに替わり、色とりどりの糸選びから始まり、縦糸に横糸を織り込んでいく作業は、とても楽しいものです。

一人ひとり個性的な作品が出来上がり参加者は歓声を上げていました。私たち女性には糸をつむぎ機を織り衣服をつくるというDNAが太古の昔から刷り込まれているのだと感じるひと時でした。

織り機に向かう姿は、「おしゃべり会」の異名があわないくらい無口で真剣そのもの、「こんなに素敵になるなんて思ってもいませんでした」が皆さんの感想です。

スカウト達には釘や木枠だけでも機織の体験をさせられるでしょう。楽しい集会になること請け合いです。

小山第5団 橋本 恵子



← いつになく（？）真剣な表情です。

→ 作品のマフラーを首に巻いて  
全員集合！



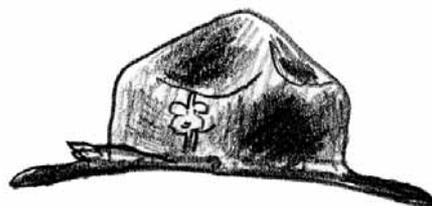
## 東部地区指導者講習会

2月25日（日）、宇都宮市豊郷地区市民センターにおいて、東部地区指導者講習会が行われました。

金原主任講師ほか、県トレーニングチーム員によるセッション、地区開発委員会ほか奉仕者により、参加者18名は熱心にそして楽しく、講習会を受講しました。

これから各団において、ますます活躍されることを期待します。

東部地区 開発委員長  
高畠 孝夫



## 今市2団ボーイ隊 足尾で集会

今市2団ボーイ隊は2月10日（土曜日）足尾町にて集会を開催しました。

当団では毎年4月に足尾にて行われる植樹祭に参加をしておりますが、今回の足尾での集会は、足尾をより一層知るための一環として行われました。

全長700mの坑内を見学すると、足尾銅山の歴史や内容だけではなく、銅山のしくみも良く知ることが出来ました。



薄暗い坑内にはトロッコ電車で入坑し、坑内での展示物に迫力を感じた経験を味わった一日となりました。

残念だったのは足尾で有名な店「ますや」の手作りコロッケが食べられなかったこと。

隊長曰く「次回は絶対に食べるぞ」とのことでした。

今市第2団 ボーイ隊副長  
福田睦夫

## 愛 語 (あいご)

### やさしい言葉が、愛おしさを生む

お互いの違いを認め合いお互いを受け入れる努力をする、そうすると相手に対して愛おしさが生まれてきます。ただひたすら認め合い、受け入れることの大切さを実践に移す「行」(ぎょう)のひとつ、それが「愛語」です。柔和な顔で親愛の心を込めて語るという意味です。

心の持ち方を変えて、相手に対する思いやりの言葉をかけてみませんか。すると人間関係が自然に和んでくるはず。「愛語」とは人間関係をまるやかにしてくれるすてきな力をもった言葉です。

一つでも自分のできることをやろうと心がけることが禅仏教の根本精神であり、スカウト精神にも通ずるものです。

仏教には「無財の七施」(むざいのしちせ)という教えがあります。「お布施」は「布施行」(ふせぎょう)といて、とても重要な行ないです。そしてその「布施行」にいつでも行なうことのできる七つがあります



捨身施 (しゃしんせ)

心から人に親切にし、世話をよくすること

心慮施 (しんりよせ)

人の悲しみや苦しみを自分のものとする

和顔施 (わがんせ)

人にはやさしく、ほほえみで接すること

慈眼施 (じげんせ)

人をいつくしみ、深い思いやりでみる

愛語施 (あいごせ)

人に真心のこもったよい言葉で語りかける

房舎施 (ぼうしゃせ)

人の心にゆとりと喜びを与えること

床座施 (しょうざせ)

人に席をゆずるように、ゆずり合いの心をもつこと

誰にでも実行でき、社会や家庭を明るくすることができる無上のもので、これはボーイスカウトの『ちかいとおきて』の実践そのものです。

安蘇第2団 団委員長 大川則道

## 技能章(炊事章) 考查員養成講習会

1月20日(土)～21日(日)那須野営場にて、技能章(炊事章)考查員講習会後期が開催され、新たに5名の指導者の方が考查員に認定されました。ベンチャー富士章には炊事章は必須の技能章となっておりますので、これらの指導者の活躍も地区に戻られ益々盛んになられる事を御祈念いたします。また今回の講習会実施にあたり、栃木県連トレーニングチームにご協力を得たことに深く感謝いたします。

プログラム委員会

地区	団	氏名
東部	宇都宮13団	杉本万里子
西部	今市2団	鷹箸 宏
南部	栃木1団	重原純一 白澤正年 糸井和正

以上敬称略

## 私のおきて指導

とかく、おきての訓育と言うと、指導者の方が身構えてしまったり、難しく考えがちになったりと、かえってスカウトとの距離感を広げてしまっている事ってありませんか？

私が初めて隊長役をさせて頂いたのは、今から約20年程前のまだ20台前半の頃で、当時の私も実修所を出たばかりでハンドブックに書いてある通りをやるコチコチの指導者でした。

おきてについても、自分でも良く咀嚼もしていないような難しい話をしていた事を思い出します。

最近、団内の皆さんにはよく申し上げるのですが、「隊長の話」や「おきての訓育」については、何もスカウティングに関する話じゃなくても良いんです。皆さんは立派な社会人なので、皆さんの人生経験からスカウト達に伝えたい事や、最近聞いたり見たりした「一寸よい話」をして貰えれば、それがおきての訓育なのですよと。



先日、長男が通っている学習塾の月間だよりも、この「一寸よい話」が載っておりまして、少し紹介させて頂きます。

竹は大変成長が早いですが、節ができる時はその成長が止まる

というのです。しっかりした節が出来上がるとアッという間に伸びて、又、節のところで止まります。

もし、成長が止まるのをきらい、節がなかったらどうでしょう。

恐らく途中で折れてしまうでしょう。成長が止まったとしても、焦らず、確実に節を作るまで我慢をしたから、その次のステップアップができるのだというのです。

翻って人生はどうでしょう。竹と同じで順調に成長する時もあります

スカウトにも指導者の我々にも壁にぶつかる場面が時にはありますね。

これは竹が我慢をして節を作っている時と同じです。

そこで耐える事は大変、辛い事です。しかし、ここで耐えてこそ、次へのステップアップもあるというものです。ね？ いい話でしょ？

みなさんの身近なところにも、たくさんいい話があるはず

です。一寸、歩を止めて 探してみたいかが？

塩谷第8団 団委員長 安部 重孝

## 《広告》

**Life Guard Management**

■東京海上日動火災 ■東京海上日動あんしん生命 ■富士火災

私達は、栃木県のボーイスカウト  
一人ひとりを見守っています。

有限会社 ライフガードマネージメント  
代表取締役 上久保 隆一

〒320-0057 宇都宮市中戸祭1-5-25  
TEL 028-650-4329 FAX 028-650-4328

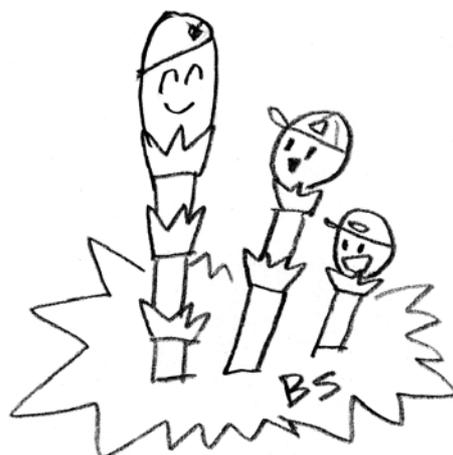
丸いゲルで仲間と顔を見合わせながら語り合う。  
絆を深め異文化体験もできる場所“テンゲル”  
スキーや雪上活動にも！

1泊2食 ¥6,300～

【駅、活動場所への送迎有】

テンゲルはボーイスカウト栃木県連盟の事業に  
協賛しています。

モンゴリアビレッジテンゲル  
那須郡那須町大字高久丙1577-9  
http://www.nasu-forum.co.jp  
tel:0287-76-6114



## 事務局の動き

【平成19年】

1月 6日(土)	理事会 (大田原市)
1月 6日(土) ~7日(日)	団役員指導者研修会 (大田原市)
1月 7日(日)	団委員長・事務担当者会議 (大田原市)
1月 14日(日)	スカウトソング研修会 (真岡市)
1月 20日(土) ~21日(日)	技能章(炊事章) 考査員養成講習会 (那須野営場)
1月 21日(日)	女性リーダーの集い (小山市)
2月 3日(土)	激減対策委員会
2月 3日(土)	各種運営委員長会議
2月 17日(土)	名誉会議
2月 25日(日)	救急法講習会 (小山市)
2月 25日(日)	東部地区指導者講習会 (宇都宮市)



今後の予定

3月 4日(日)	21回世界ジャンボリー (21WSJ) 壮行会
3月 4日(日)	理事会
3月 4日(日)	リーダーセミナー/地図とコンパス (那須烏山市)
3月 4日(日)	東部地区わんぱくランド (宇都宮市)
3月 10日(土) ~11日(日)	トレーニングチーム研究集会 (栃木市)
3月 18日(日)	リーダーセミナー/環境教育 (日光市)
3月 18日(日)	県連登録審査会
3月 24日(土)	名誉会議
3月 27日(火)	規約検討委員会
3月 31日(土) ~4月2日(月)	県V S 大会 (真岡市)
4月 7日(土)	臨時理事会
4月 16日(月)	会計監査
4月 23日(月)	組織委員会
4月 30日(月)	理事会
5月 20日(日)	理事会 (日光市)
5月 20日(日)	県連年次総会 (日光市)



作：をかもと ㊄

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 森山一政 / 編集責任者 組織委員会委員長理事 黒崎博孝 発行部数 2500部

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043  
栃木県宇都宮市桜四丁目2番2号

電話 028(621)9800  
Fax 028(621)9800  
Email bstochig@m14.alpha-net.ne.jp  
info@scout-tochigi.jp

ホームページもぜひ見てください。  
<http://www.scout-tochigi.jp>



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。